

オンライン開催

コロナ禍での

訪問リハの役割と将来像

株式会社 gene 代表

理学療法士 張本浩平先生

[日時] 2020年 9月 16日 (水)

20:00～21:00

[参加費] 2,000円



【定員 100名】

介護保険事業では訪問看護ステーションや通所介護を運営し、出版業では「訪問リハビリテーション」やMOOKなどを発行している株式会社 gene 代表 張本浩平先生がコロナ禍における訪問リハのあるべき姿を提示します。

<内容>

コロナ禍で、大きな影響を受ける介護保険事業。様々な経験の中で、張本先生が今考える訪問リハの役割とは。医療・介護の将来的な展望を含めて、リハビリテーションについて考える。

在宅医療や介護保険事業に興味がある専門家、特に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の皆様のご参加をお待ちしております。

詳細は下記 URL または QR コードにてご確認下さい。

<http://ptix.at/ndXWXR>

